

令和4年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22063	事業名	キャッシュレス決済機器導入支援事業		評価分類	A2		
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他( )							
	施策体系	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上			予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	02:地域に根ざした商工業の活性化				款	07:商工費	
		施策の方向	03:市内事業者の経営安定化と事業活動の活性化				項	01:商工費	
重点プロジェクト	-			目	02:商工業振興費				
事業期間	R 4 年度 ~ R 4 年度		主な根拠法令等		-				

担当部署	
部	産業環境部
課	商工観光課 商工業振興G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	新型コロナウイルス感染症の流行によりキャッシュレス化が推進され、端末や店員と接触せずに支払いができる店舗が増えている。事業者が社会情勢の変化に対応したキャッシュレス決済を導入することは、今後のデジタル化の推進にとって重要である。	市内事業者	市内事業者がキャッシュレス決済機器を導入することで、感染症対策に配慮した非接触型の支払いによるデジタル化の推進を図る。	キャッシュレス決済機器を導入する市内事業者に対して、導入に要する経費の2分の1(上限50千円)を補助する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○補助金の交付			
	活動実績 (計画通り実施できたか)	市広報、ケーブルテレビ、ホームページに加え、商工会議所会報誌での周知など、積極的なPR活動を行った。その結果、交付件数は74件、交付金額は2,869,000円、交付率は57.8%となった。			
計画額	事業費	5,000千円	5,000千円		
	国・県支出金	5,000千円	5,000千円		
	地方債				
	その他				
	一般財源	0千円	0千円		
決算額	事業費		2,869千円		
	国・県支出金		2,869千円		
	地方債				
	その他				
	一般財源		0千円		
①期間内事業費(R4-7)		5,000千円	②期間外事業費(R8-)	0千円	①+②総事業費 5,000千円

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	5,000千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	機器を導入した事業者数	キャッシュレス決済機器を購入した事業者数	成果	者	計画値 実績値	100 74			
				計画値 実績値					
				計画値 実績値					

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)	
	B	機器を購入した事業者数は、計画値の100者に対して実績値は74者となったが、新型コロナウイルス感染症の流行によりキャッシュレス決済ができる店舗が増えている社会情勢の中、市内事業者が社会情勢の変化に対応したキャッシュレス決済機器を導入したことは、今後のデジタル化の推進にとって有効であった。
	まずまず成果を得た	

事業の対象	事業の目的
市内事業者	市内事業者がキャッシュレス決済機器を導入することで、感染症対策に配慮した非接触型の支払いによるデジタル化の推進を図る。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項

⑦ 事業の展開 (A)	方向性	
	完了	目的の達成又は周期の到達等により事業を完了する。
	改善・見直し内容	
	令和5年度で対応する(した)もの	令和6年度以降で対応するもの

【履歴】		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	成果判定	B			
	事業展開	完了			

1次評価者	産業環境部 商工観光課 商工業振興GL 原 千里
最終評価者	産業環境部 商工観光課長 井上 和哉